



逍遙文庫  
文庫6  
961





上

四

Small vertical text or signature in the bottom right corner of the illustration.

文庫6  
961

金生木 後着由 獲和歌序

さうに金の生木跡をよそふらうとて狂歌續幸初編二公命と  
年々累々あさトとを稀述しぬるに詳なるは新しき用ひ人  
金の生木生木長して黄金の山とつくりしは元久堂の紙の皮  
し終年を以て再び著作し童世をなすハ金の生木生木を  
生木生木金の山の山とつべしと進めしは任せまのむ年令掛  
千年の猪はあつる後をよそわら虚実交へし観善懲惡  
岡原の鞆をて退ちりしうも唐土載て天竺まで尚智をも  
まきさる改るよそわら此三をあがまてかく類する事志りの

東都  
忍ヶ岡常丸誌



日本  
蓮女之始 播磨室津蓮女歌川



似傳の蓮の  
さねあり 室の  
華丸

要

あはれ

鬼よ

何子なる

あはれ

と後

海賊の首領  
跡輪水治郎



その



高津浪士  
生坂國府



糖三合  
持さ  
入聲  
諸  
六ね  
うご  
かの  
八章  
あ  
あ  
あ

渡海屋八丈  
喜代助







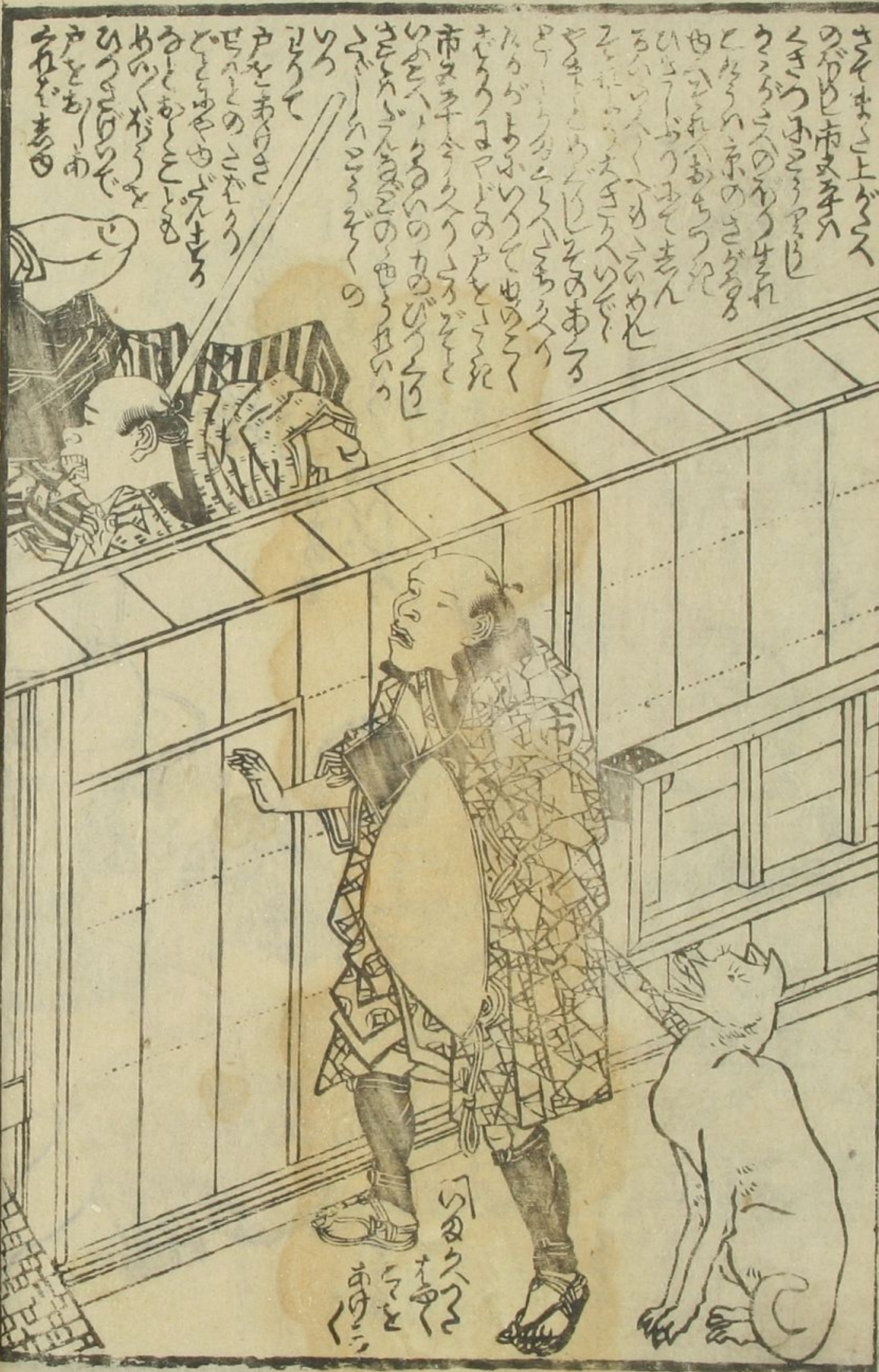






せん市井は  
 ちかひる  
 市スナク多  
 のさけん  
 いふり  
 いかう  
 あじき  
 せん市井は  
 ちかひる  
 市スナク多  
 のさけん  
 いふり  
 いかう  
 あじき

せん市井は  
 ちかひる  
 市スナク多  
 のさけん  
 いふり  
 いかう  
 あじき



せん市井は  
 ちかひる  
 市スナク多  
 のさけん  
 いふり  
 いかう  
 あじき

せん市井は  
 ちかひる  
 市スナク多  
 のさけん  
 いふり  
 いかう  
 あじき





壽 魂 福





The right page of the book is mostly blank, showing signs of age and wear. There are faint horizontal lines and some light-colored smudges or stains, particularly near the bottom edge. No text is visible on this page.



まはりのまはりの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて



まはりのまはりの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて

まはりのまはりの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて

まはりのまはりの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて  
おのゝろの舟に  
あはれに人をもつて







あはれ  
のせつれ  
まきより  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ



あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ

あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ  
あはれ  
のせつれ









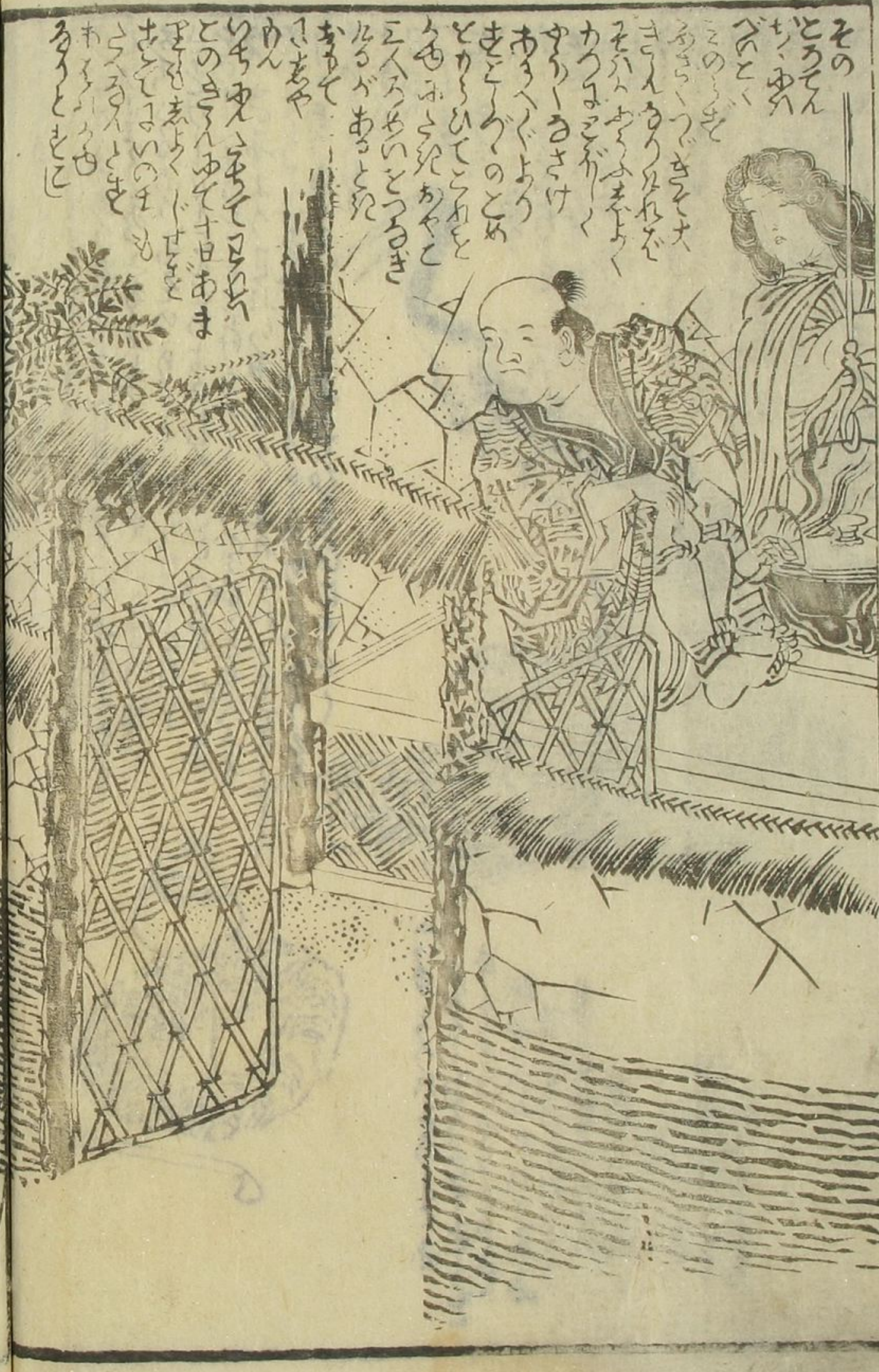


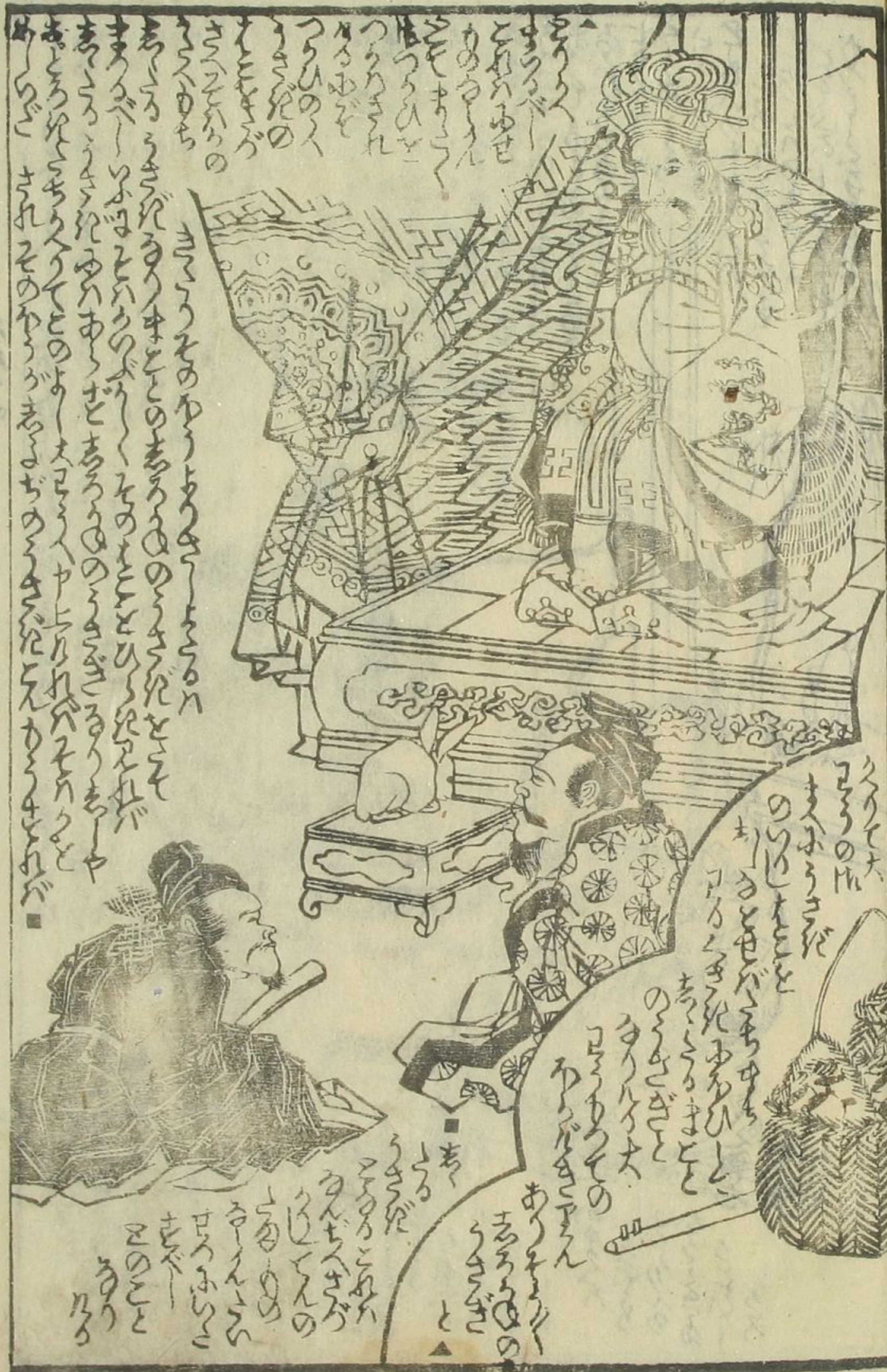


下  
遊



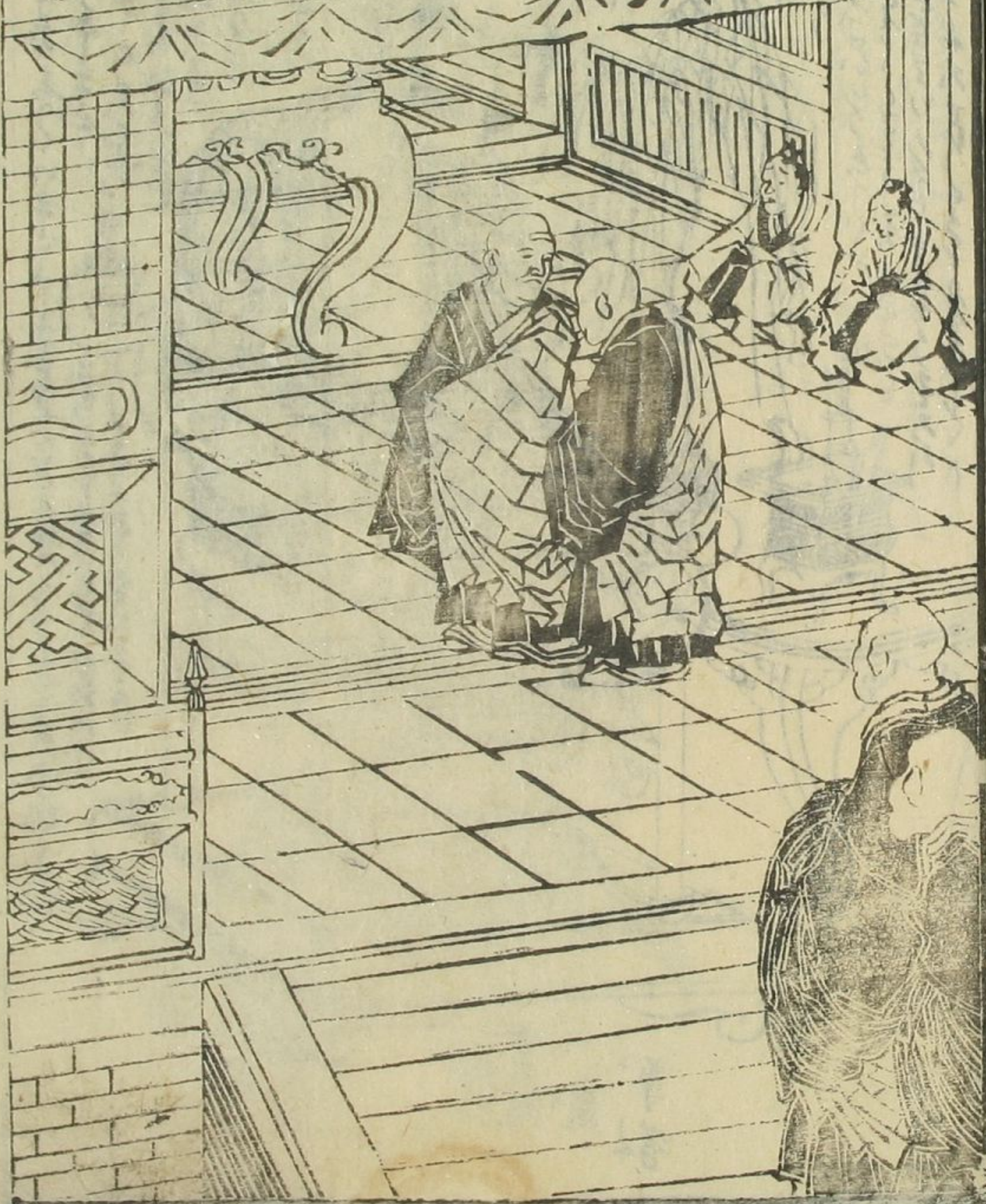








あつたのち  
いごしつち  
そつち  
そんげんのり  
そのまじり  
さるかの  
うちあり  
あつたのち  
つちあり  
おちびらん  
くまにひら  
ごいさの  
こころ  
そつち  
りつち  
まじり  
よじあり  
びんぎ  
なる  
ひんぎ



さるかの  
いごしつち  
そつち  
そんげんのり  
そのまじり  
さるかの  
うちあり  
あつたのち  
つちあり  
おちびらん  
くまにひら  
ごいさの  
こころ  
そつち  
りつち  
まじり  
よじあり  
びんぎ  
なる  
ひんぎ



...

...

此の座の  
 右の座  
 座の  
 座の  
 座の



此の座の  
 右の座  
 座の  
 座の  
 座の

獲  
 和  
 哥  
 長  
 昔

此の座の  
 右の座  
 座の  
 座の  
 座の





成佛  
比叡歌  
立



地獄  
水治耶  
毒責

高津  
生限  
国



隠徳と積んで  
生涯と長くせ  
高津  
生限  
国



此の世の...  
あつた



鎌倉  
善吉  
助夫  
婦

この世の...  
あつた

この世の...  
あつた



山東 京傳作



此の木の葉は  
 冬に落ちず  
 夏に茂る  
 故に常緑樹  
 といふなり  
 山東の  
 京傳作

此の木の葉は  
 冬に落ちず  
 夏に茂る  
 故に常緑樹  
 といふなり  
 山東の  
 京傳作

山東 京傳作  
 此の木の葉は  
 冬に落ちず  
 夏に茂る  
 故に常緑樹  
 といふなり



~~1068~~

逍遙文庫  
文庫 6  
961

早稲田大学図書館  
011688991295